



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場会社名 株式会社 清水銀行
 コード番号 8364 URL <http://www.shimizubank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 岩山 靖宏
 問合せ先責任者 (役職名) 理事総合統括部長 (氏名) 八木 真樹
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 054-353-5162

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,410	△3.7	1,677	△15.7	1,291	△4.3
2020年3月期第1四半期	7,693	△7.7	1,989	17.9	1,349	33.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 2,883百万円 (55.3%) 2020年3月期第1四半期 1,856百万円 (99.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	111.48	111.24
2020年3月期第1四半期	116.54	116.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,766,392	85,104	4.7
2020年3月期	1,596,871	82,512	5.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 83,710百万円 2020年3月期 81,108百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	30.00	—	25.00	55.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,500	△7.8	2,100	△16.9	1,400	△11.1	120.84
通期	26,900	△7.2	3,300	—	2,100	—	181.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	11,641,318 株	2020年3月期	11,641,318 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	53,966 株	2020年3月期	56,076 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	11,585,248 株	2020年3月期1Q	11,580,237 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
3. 補足情報	7
(1) 2021年3月期 第1四半期損益の状況(単体)	7
(2) 預金等・貸出金の状況(単体)	8
(3) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)	8
(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、貸出金利息は増加したものの、その他業務収益の減少等により前年同期比2億82百万円減少の74億10百万円となりました。経常費用は、その他業務費用の増加等により前年同期比28百万円増加の57億32百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比3億11百万円減少の16億77百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比58百万円減少の12億91百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金は、地域に密着した営業基盤の拡充に努めました結果、1兆4,764億円となりました。(前年同期比827億円増加、前期末比933億円増加)

個人預かり資産は、お客さまの多様化するニーズにお応えするなか、個人預金、個人年金保険等が増加した結果、1兆2,099億円となりました。(前年同期比415億円増加、前期末比312億円増加)

貸出金は、お客さまの資金需要にきめ細やかに応えしました結果、1兆1,882億円となりました。(前年同期比718億円増加、前期末比382億円増加)

有価証券は、市場動向を注視しつつ、機動的な運用を行った結果、3,035億円となりました。(前年同期比62億円減少、前期末比168億円増加)

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は順調に推移しており、2020年5月15日に公表した業績予想に変更はありません。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済への影響に変化が生じ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
現金預け金	96,769	196,689
商品有価証券	575	525
金銭の信託	1,200	1,204
有価証券	286,740	303,575
貸出金	1,149,987	1,188,269
外国為替	1,922	2,000
リース債権及びリース投資資産	13,419	13,514
その他資産	27,228	42,883
有形固定資産	17,817	17,780
無形固定資産	682	604
繰延税金資産	2,934	2,274
支払承諾見返	4,634	4,231
貸倒引当金	△7,041	△7,160
資産の部合計	1,596,871	1,766,392
負債の部		
預金	1,383,133	1,476,444
譲渡性預金	-	49,220
コールマネー	2,176	11,743
売現先勘定	-	1,474
債券貸借取引受入担保金	48,473	38,853
借入金	67,472	91,976
外国為替	1	4
その他負債	6,961	6,335
賞与引当金	468	-
退職給付に係る負債	933	919
役員退職慰労引当金	57	35
睡眠預金払戻損失引当金	5	-
繰延税金負債	41	48
支払承諾	4,634	4,231
負債の部合計	1,514,358	1,681,287
純資産の部		
資本金	10,816	10,816
資本剰余金	7,648	7,643
利益剰余金	62,534	63,536
自己株式	△257	△248
株主資本合計	80,741	81,748
その他有価証券評価差額金	660	2,237
繰延ヘッジ損益	27	30
退職給付に係る調整累計額	△320	△306
その他の包括利益累計額合計	367	1,961
新株予約権	59	54
非支配株主持分	1,343	1,339
純資産の部合計	82,512	85,104
負債及び純資産の部合計	1,596,871	1,766,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
経常収益	7,693	7,410
資金運用収益	3,756	4,009
(うち貸出金利息)	2,885	3,011
(うち有価証券利息配当金)	846	971
役務取引等収益	2,368	2,432
その他業務収益	1,236	315
その他経常収益	332	651
経常費用	5,703	5,732
資金調達費用	213	176
(うち預金利息)	102	92
役務取引等費用	1,414	1,501
その他業務費用	13	48
営業経費	3,891	3,850
その他経常費用	169	154
経常利益	1,989	1,677
特別利益	-	-
特別損失	-	0
固定資産処分損	-	0
税金等調整前四半期純利益	1,989	1,677
法人税、住民税及び事業税	354	199
法人税等調整額	280	188
法人税等合計	634	388
四半期純利益	1,354	1,289
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	4	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,349	1,291

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	1,354	1,289
その他の包括利益	502	1,594
その他有価証券評価差額金	497	1,576
繰延ヘッジ損益	△2	2
退職給付に係る調整額	6	14
四半期包括利益	1,856	2,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,852	2,885
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済への影響により、一部業種に深刻な影響が生じる懸念がありますが、政府等の経済対策や金融機関の支援により、貸出金等の信用リスクへの影響は多額とはならないとの仮定に基づき貸倒引当金を算出しております。

なお、当第1四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り及び見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 補足情報

(1) 2021年3月期 第1四半期損益の状況(単体)

○コア業務純益 前年同期比増加

コア業務純益は、貸出金利息等の資金利益の増加及び経費の削減等により、10億58百万円(前年同期比6.1%増加)となりました。

○四半期純利益 前年同期比増加

経常収益及び経常利益は、国債等債券売却益の減少等により、それぞれ61億61百万円(前年同期比4.5%減少)、19億59百万円(前年同期比5.2%減少)となり、四半期純利益は、15億93百万円(前年同期比8.0%増加)と前年を上回る結果となりました。

(単位:百万円)

	2021年3月期 第1四半期(A) (3カ月間)	前年同期比 (A)-(B)	2020年3月期 第1四半期(B) (3カ月間)	2021年3月期 第2四半期累計期間 業績予想
経常収益	6,161	△ 293	6,454	10,700
業務粗利益	4,985	△ 661	5,647	
コア業務粗利益(※1)	4,694	△ 10	4,705	
資金利益	4,056	301	3,754	
役務取引等利益	657	△ 17	675	
その他業務利益	272	△ 945	1,217	
経費(除く臨時処理分)	3,636	△ 71	3,708	
人件費	1,924	△ 55	1,980	
物件費	1,481	△ 26	1,508	
税金	230	10	219	
実質業務純益(※2)	1,349	△ 590	1,939	
コア業務純益(※3)	1,058	61	997	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	775	△ 161	936	
一般貸倒引当金繰入額 ①	-	-	-	
業務純益	1,349	△ 590	1,939	
うち国債等債券損益	291	△ 651	942	
臨時損益	610	481	129	
うち不良債権処理額 ②	-	-	-	
うち貸倒引当金戻入益 ③	9	△ 192	202	
うち株式等関係損益	481	645	△ 164	
経常利益	1,959	△ 108	2,068	2,000
特別損益	△ 0	△ 0	-	
税引前四半期純利益	1,959	△ 108	2,068	
法人税等合計	366	△ 227	593	
四半期純利益	1,593	118	1,474	1,300
与信関係費用(①+②-③)	△ 9	192	△ 202	

(※1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益

(※2) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

(※3) コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益 + 一般貸倒引当金繰入額

(2) 預金等・貸出金の状況(単体)

預金残高は、前年同期比825億円増加(5.9%増加)し、1兆4,799億円となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
預金	1,479,911	1,397,346	1,386,907
譲渡性預金	49,220	-	-
預金・譲渡性預金 計	1,529,131	1,397,346	1,386,907

個人預かり資産は、前年同期比415億円増加(3.5%増加)し、1兆2,099億円となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
個人預かり資産	1,209,904	1,168,365	1,178,616
円貨預金	1,008,209	978,302	984,059
外貨預金	987	866	960
公共債保護預り	4,080	5,016	4,308
投資信託	49,330	53,590	45,396
個人年金保険等	147,296	130,590	143,891

貸出金残高は、前年同期比716億円増加(6.3%増加)し、1兆1,952億円となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
貸出金	1,195,289	1,123,622	1,156,716
うち 消費者ローン	363,709	358,607	364,252

(3) 金融再生法ベースのカテゴリによる開示(単体)

金融再生法ベースの開示債権額は、前年同期比19億円増加(12.0%増加)の183億円、総与信に占める比率は0.07ポイント上昇の1.50%となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,720	4,909	7,997
危険債権	8,123	8,716	8,231
要管理債権	2,500	2,745	2,276
合計	18,344	16,372	18,504
総与信に占める比率	1.50%	1.43%	1.56%

(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)

	(単位:百万円)						(参考)	(単位:百万円)	
	2020年6月末			2019年6月末			2020年3月末		
	評価差額		うち損	評価差額		うち損	評価差額		うち損
	うち益			うち益			うち益		
その他有価証券	2,867	6,492	3,625	4,291	7,711	3,420	819	4,577	3,758
株式	310	2,107	1,797	547	2,103	1,556	△ 83	1,488	1,571
債券	908	1,318	410	2,548	2,549	0	1,107	1,335	227
その他	1,648	3,066	1,418	1,195	3,057	1,862	△ 205	1,753	1,958

(注) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式で時価のあるものは該当がないため記載していません。